Creative Enzymes®

# バチルス・サブチリス由来のキトサナーゼ 46A、組換え型

*Cat. No. NATE-1376*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | キトサナーゼは、部分脱アセチル化キトサン中のN-アセチル-D-グルコサミンとD-グルコサミン残基の間のβ(1,4)結合のエンドヒドロリシスを触媒します。ストレプトマイセス・グリセウス由来のキトサナーゼは、キトサンとカルボキシメチルセルロースの両方を加水分解する能力があります。これは、ムコール目に属する真菌の細胞壁の溶解に使用されます。いくつかの種類の微生物に存在します。 |
| *別名* | キトサナーゼ; EC 3.2.1.132; 51570-20-8; キトサン N-アセチルグルコサミノヒドロラーゼ |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *種* | バチルス・サブチリス |
| *由来* | 大腸菌 |
| *形態* | 35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール |
| ***EC*番号** | EC 3.2.1.132 |
| ***CAS*登□番号** | 51570-20-8 |
| *分子量* | 29.5 kDa |
| *純度* | >90% は SDS-PAGE による |
| *濃度* | 1 mg/mL |
| ***最適pH*** | 4.0–7.0 |
| *最適温度* | 50 °C |
| *特異性* | キトサン |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。 |